

イジメを解消するために イジメだらけのJR東海の葛西会長がお邪魔する 教育再生会議が動いた

イジメが社会問題化されている。子供が尊い命を自ら絶つようなことが後を絶たない。社会現象とも言えるのかも知れない。このような悲しい状況をいち早く断ち切るために、教育再生会議はまじめに真剣に子供たちの未来のために議論を重ね、全ての子供たちが目を輝かせて人間らしく生きるための環境をつくってもらいたいものだ。

しかし！一方で考えさせられることは、このイジメ問題は決して子供たちだけの問題ではない。社会全体がイジメに病んでいるということである。

少なくとも、私たちのJR東海は、職場で管理者による社員へのイジメが横行し、社員はそのプレッシャーによって大変な苦痛を受け、はたして安全第一なのか、イジメ第一なのか見境の付かない状況にある。実際、現役社員がそのストレスによって亡くなったり、また、自殺も起きているのである。

わがJR東海葛西会長は教育再生会議の委員である。イジメが横行している会社のトップが、はたして教育再生会議の委員をやる資格があるのか！葛西会長を選んだ人間も問題だが、のこのこ就任する葛西会長の気も知れない。

葛西会長は、まずは自分の会社のイジメを撲滅させることが問われているのではないのか？葛西会長が教育再生会議を恥さらしにするようなことがないように、私たちはハラハラドキドキしながら祈るばかりである。

まず、JR東海の社員イジメをなくせ！